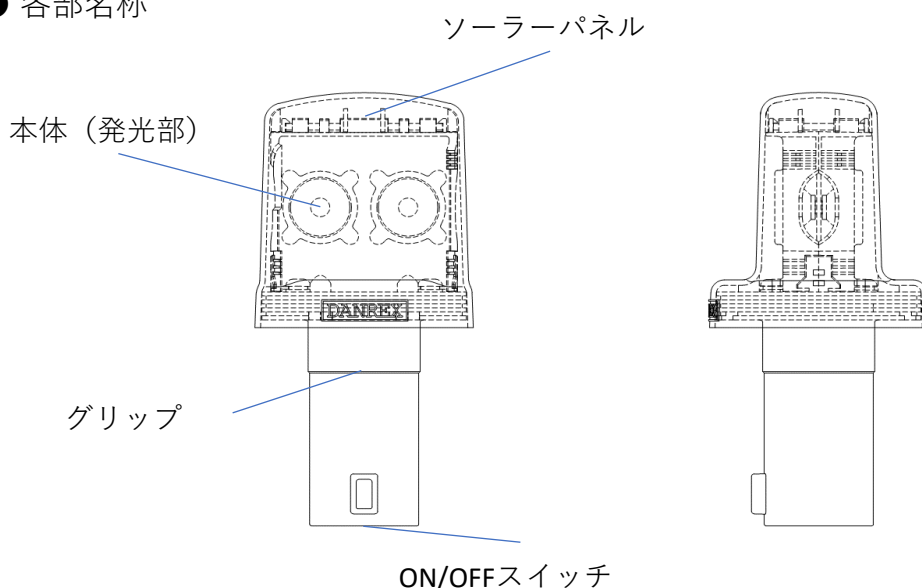


トワイライトテック TWL-40TC

● 各部名称



● 使用方法

- ① 底部にあるON/OFFスイッチをONに入れてください。
- ② 周囲が薄暮になると自動的に発光を開始します。
(周囲が明るくなると自動的に発光を停止します。)
※薄暮時は高輝度で発光し、暗くなると通常発光に切り替わります。
※ソーラーパネルで自動的に感知します。
- ③ 点滅開始後、標準電波を受信し製品同士が同時に点滅します。

標準電波とは・・・

電波時計に利用されている電波を「標準電波」と言います。
この「標準電波」には正確な時刻情報がのせられ、送信されています。
標準電波は独立行政法人情報通信研究機構（NICT）が運用しており
福島県（40kHz）と佐賀県（60kHz）の2箇所から送信されています。
標準電波はほぼ24時間継続して送信されていますが、保守作業や雷対策等で
一時送信が中断されることがあります。

テレビやラジオ等と同様に電波を受信するものになりますので、
以下のような場所では電波を受信しづらくなります。

- ・ マンションやビルなどの鉄筋、鉄骨の建物の中およびその周辺（ビルの谷間など）
- ・ 高圧線、架線の近く
- ・ 電化製品、OA機器のそば、金属板の上
- ・ 電波障害のおこるところ（空港のそば、交通量の多いところ等）
- ・ 山の裏側、積乱雲発生時等

- ・自動省電力モード
電池残量が少なくなると、通常発光よりも輝度を落とした省電力発光に切り替わります。

● 管理方法

- ・使用時以外は電源スイッチは必ずOFFにして保管してください。
- ・ご使用になれない場合は、最低でも半年に1度は充電してください。
- ・再使用するときは、太陽光または専用充電器で充電後ご使用ください。
※専用充電器SKC-25DTでの充電をおすすめしております。
- ・**太陽光でのソーラー充電日数 約8日間（1日＝3時間 快晴時）**
※上記3時間は午前11時前後～午後1時前後まで、太陽が1番高い時間帯になります。
- ・製品はソーラーパネルを上にして、太陽光が充分当たる場所に設置してください。
- ・ソーラーパネルのカバーは常にきれいな状態で使用してください。
(汚れていると充電不足により作動しなくなります。)
- ・**製品の品質維持のため、購入から2年毎のバッテリー交換を推奨しております。**

● 注意事項

- ・水につけたり、高圧の水をかけないでください。
- ・製品を高い所から落とす等、強い衝撃を与えないでください。
- ・分解や改造をしないでください、守らないと破損や故障の原因となります。

● オプション

- ・ソーラーキング専用充電器
SKC-25DT
25個同時に強制充電が可能な専用充電器となり、約10時間で充電が完了します。
- ・マルチ金具
MK-001
単管に取り付けて使用できます。
- ・ガードレールアタッチメント
MK-GA
マルチ金具（MK-001）に本製品を取り付ければガードレールで使用できます。
- ・看板取付金具
MK-11
看板に取り付けて使用できます。

・コーンキャップII

DSK-CC

カラーコーンに取り付けて使用できます。